

広

Public Relations

報

あきた

次回の広報は、新春特集号として
1月5日(金)に発行します。

1月12日号は休刊となります。
ご了承ください。

編集発行 秋田市広報課



「まごころ国体」として県民の温かいもてなしが評判になりました(昭和36年の秋田国体開会式)

2 - 5 この冬も除雪にご協力を
水道の凍結にご注意

10 - 11 勝平得之記念館リニューアル

12 - 13 市役所からのお知らせ

14 - 15 井戸端市民通信

16 育児コーナー

17 年始の催し物

18 - 19 情報チャンネルa

20 季節の話題 広報クイズ

写真で振り返る20世紀

6~98=ジ

2000

12月22日号

NO.1496 毎月第2・第4金曜日発行



除雪の季節になりました。

この冬もご協力をお願いします



市では、冬道の安全な通行を確保するため、今年も「除排雪対策本部」を設置しました。

春になればとける雪とはいえ、道路の除排雪は冬の市民生活の切実な問題です。市では、昨年よりも除雪車などを増強し、冬将軍に挑みます。

市民のみなさんの協力も必要です。除雪車の邪魔になる路上駐車をしないこと、玄関前の雪寄せは各自でもらうことなど、この冬もよろしく願っています。

質問 & 回答 除排雪について 質問します！

Q 市内全域を一回除雪するのは、何日かかるんですか？

A 昨シーズンまでは三日ほどかかっていましたが、今シーズンは二日を目標にします。

これまで幹線道路の一部の除雪を民間業者に委託していましたが、今年には市の除雪車、運転手を増強し、幹線道路はすべて市で除雪することになりました。そのため民間業者の除雪力をすべて生活道路に集中できるので、除雪が早くなる予定です。

Q 今年の除雪の重点は？

A シーズンは、これまでより早いタイミングでの除雪につとめます。そのため、早朝や深夜の除雪作業でご迷惑をおかけすることもありますが、ご理解をお願いします。

また、主要交差点の雪処理、高齢者対策、歩道の除雪についても、できるかぎり対応する予定です。

Q 路肩にたまった雪は、処理してもらえますか？

A 町内会などで近くに雪捨て場となる空き地を探し、土地所有者の了解を得ただけならば、雪を寄せるローダを市から派遣して、路肩の雪を片づけることができます。その際は除排雪対策本部にご連絡ください。



トラックなどを無料でお貸しします
 市では、町内や地域で除排雪を行う場合、運転手付きのダンプトラックまたはローダ(雪の積込機械)のいずれかを、無料でお貸しします。町内会長さんか地区の代表のかたを通じてお申し込みください。

路面凍結抑制剤を無料で
 町内で路面凍結抑制剤を坂道や交差点などに散布する場合、無料でさしあげます。町内会長さんか地区の代表のかたを通じてお申し込みください。

融雪装置について
 ロードヒーティングは、降った雪を完全にとかす装置ではなく、凍結した路面の雪をシャーベット状にとかすものです。特に効き始めや風が強くとかす気温が下がった日は、スリップしやすい状態ですので、速度を落とすし注意して運転してください。また、装置に雪を捨てると故障の原因になりますので、装置の上には雪を捨てないでください。

除排雪についてのお問い合わせや、トラック、路面凍結抑制剤の申し込みなどは

除排雪対策本部 ☎(864)3643
 (道路維持課)

雪捨場はここです

雪捨場	利用時間	備考
<ul style="list-style-type: none"> ・旧空港跡地 ・雄物新橋下流の北側河川敷 ・飯島事業所跡地 	終日	<ul style="list-style-type: none"> ・大型店舗やパチンコ店などのための雪捨場です。 ・一般のかたも利用できます。
<ul style="list-style-type: none"> ・手形山崎の営林局貯木場跡地 ・手形山遊水池 ・御野場第三団地調整池2箇所 	午前9時 ～ 午後4時	<ul style="list-style-type: none"> ・一般家庭専用の雪捨場です。 ・住宅地のなかにあるため、大型車両での運搬はできません。 ・早朝や深夜は、利用できません。

【雪を捨てるかたへのお願い】

雪捨場には看板を設置しています。上表の雪捨場以外には雪を捨てないでください。

付近に迷惑をかけないように、マナーとルールを守りましょう。

雪からは、空きかん、ゴミなどを除いてください。

町内会などに、運転手付きのダンプまたはローダ(雪の積込機械)を、無料でお貸しします



Q 近所に雪捨て場を確保できない場合、路肩などの雪はどうすればいいの？

A 市では町内会などに、上の写真にあるローダ(雪の積込機械)または雪を運ぶダンプトラックのいずれかを、運転手付きで無料でお貸しします。市からローダを借りた場合は、町内会などで雪を運ぶトラックを業者から借りて、雪を運んでください。また市からダンプトラックを借りた場合は、トラックに雪を積み込む作業は地域のみなさんで行っていただくか、業者に頼んでやってもらうこととなります。

町内会や個人の費用で排雪する場合は、業者を紹介しますので、除排雪対策本部へご連絡ください。

Q 運転手付きダンプやローダ(積込機械)の活用状況は？

A 年間十町内前後です。もっと活用していただきたいと思っています。

Q 凍結抑制剤もあると聞きましたが

A 路面凍結抑制剤を、各町内に無料でさしあげています。坂道や交差点などにまくと効果がありますので、どうぞご利用ください。

Q 除排雪対策本部に電話をかけても、なかなかつながらないのはなぜ？

A 電話の八割は「いつ除雪に来るのか」という内容です。できましたら除雪のご要望は、町内会長さんか地区の代表のかたに一本化してください。電話がかかりやすくなるだけでなく、除雪車が効率よく作業をすることができます。

登録は
お済みですか？



お年寄りのかたに

雪よせの

お手伝いをします！

高齢のため敷地内の雪よせが大変なかたに、シルバー人材センターの生活援助員がお手伝いします。

ご利用にあたっては、事前に登録が必要ですので、早めにお申し込みください。

対象者

介護保険の要介護認定を済ませられた、おおむね65歳以上のひとり暮らし、または高齢者のみの世帯のかた。「自立」と認定されたかたも対象となります(要介護認定申請中のかたも利用できます)

利用回数

1週間に1回(1回1時間以内)

利用料

1回150円(生活保護世帯、平成11年度ホームヘルパー派遣事業を無料で利用されていたかたは軽減措置があります)

申し込み

高齢福祉課 ☎(866)2095、または最寄りの在宅介護支援センターへどうぞ。12月29日～1月3日は申し込み・利用ができませんので、ご了承ください。

除雪延長は千461キロメートル

新幹線で秋田から倉敷まで！

除排雪対策本部では、町内会長さんなどからの連絡や地域センターからの情報、パトロール、気象情報などをもとに、道路の除雪にあたります。

市で除雪を行う道路は、バス路線などの幹線道路(市道)が約三三五km、一般生活道路(市道)が約九一五km、歩道が約二二一km(一六七路線)で、合計すると約一、四六一km(新幹線で秋田から倉敷まで)におよびます。路面凍結抑制剤を散布する区間は約二九km(八五路線)です。また国道、県道は建設省、県で除雪することになります。



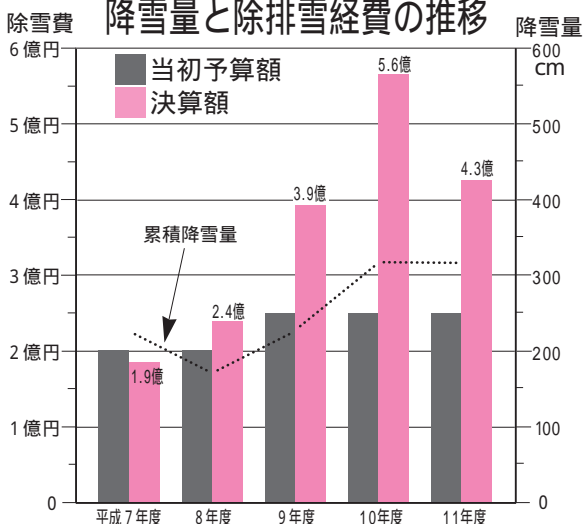
住宅地の小路に入って除雪をする小型除雪車

昨年度は除排雪に4億3千万円

昨シーズンは冬の除排雪に約四億三千万円のお金がかかりました。その内訳は、除排雪を行う企業(一三六社)への委託料が約三億九千万円、残りは路面凍結抑制剤などにかかった費用です。

今年度も当初予算で二億五千万円を計上し、除雪費は雪の降り方によって対応していくことにしています。

降雪量と除排雪経費の推移



今年度の除雪機械台数

市保有	ドーザ	1台
	除雪トラック	3台
	グレーダ	14台
	ロータリ	7台
委託企業保有 (136社)	ローダ	101台
	ドーザ	90台
	グレーダ	28台
	ブルドーザ	8台

凍っ
たり、さあ大変！

水道

こんな時は凍結の**危険信号**！

外の気温がマイナス4 以下になったとき
や、一日中マイナスの真冬が続いたとき
旅行などで長期間水道を使わないとき

寒さが厳しい2月下旬ごろまでは、水道管や蛇口などの凍結に要注意！ 水が出なくなるのはもちろん、解冻するのに高い費用もかかります。水道が凍結しないように、必要に応じて「水抜き」をしましょう。

特に雪国で初めて冬を迎えるかたは、水道の凍結についてよく分からないかもしれませんが、困ったことがあった場合は水道局へご連絡ください。

水抜きをしっかりと！

水抜き栓の使い方

水を抜くとき

蛇口を回して水を出します。
水抜き栓のハンドルを右(「閉」の方向)に回して、完全に閉めます。

水を出すとき

水抜き栓のハンドルを左(「開」の方向)に回し、完全に開けます。
蛇口から水が出るのを確認します。

水抜きのポイント

水抜き栓のハンドルの開閉は完全にしましょう
ハンドルの開閉が不完全だと、漏水している状態になり、使用水量が増えて水道料金が高くなってしまいます。また、凍結などの故障原因にもなります。湯沸かし器や水洗トイレの水抜きもお忘れなく

もしも凍ってしまったら...

次の作業を行ってください。
水道管や蛇口にタオルなどを巻き付けて、ゆっくりと時間をかけてぬるま湯をかけてください。
水道管や蛇口に、ヘアードライヤーの熱風を吹きかけてください。
部屋全体を暖かくしてください。

指定給水装置工事事業者へ連絡を！

それでも解けないときや、水道管が破裂したときは、お近くの指定給水装置工事事業者に依頼してください。工事事業者が分からない場合は水道局で紹介いたします。解氷作業には、一つの栓につき5,000円～8,000円程度かかります。アパートなどにお住まいのかたは、管理人や大家さんに連絡のうえ、依頼してください。

問い合わせ 水道局サービスセンター
☎(823)8431(代)



道路に雪があっても
ワンちゃんの
ウンチは
きちんと
かたづけてネ。



粗大ごみ



申し込み電話は
水・木・金がすいています！

月曜・火曜は混雑...

月曜日と火曜日、粗大ごみの申し込み電話がつながりにくくなっています。来年4月から家電リサイクル法が施行されるためか、申し込みが増え、対応しきれない状態です。

水・木・金に電話していただければ、つながりやすくなっていますので、ご協力をお願いします。

家電リサイクル法の対象となる洗濯機、テレビ、エアコン、冷蔵庫は、3月ごろに申し込みが集中すると思われます。不要になったこれらの家電製品がありましたら、早めにお申し込みください。

粗大ごみ申し込み電話

☎(857)5300

月～金の午前9時～午後4時
12月29日(金)～1月3日(水)は休みです

未来は歴史の上に輝く。

写真で振り返る秋田市の二十世紀

明治、大正、昭和、平成と、四つの時代にまたがる二十世紀もまもなく終わります。

今世紀は人類史上希にみる激動の百年でした。戦争と平和、そして技術革新や社会資本の整備によって、人々の暮らしは劇的に変わりました。

明治二十二年に誕生した秋田市も、今年で百一歳。二十世紀と共に歩んだ秋田市の、この百年を写真とともに振り返ってみます。みなさんの心に残る場面はあるでしょうか。



明治38年9月、奥羽本線が全線開通。数万人の見物客でにぎわった秋田駅前の開通祝賀会。開通当時、秋田～東京間は22時間あまりかかりました



大正14年6月、乗合自動車が初めて市内を走る。1区間の料金は7銭、初日の客は680人でした



藤倉水源地の工事風景。秋田市が水道工事に着手したのは明治36年。旭川上流の藤倉を水源として、千秋公園まで送水管を通す一大事業でした。総工費は約76万円。当時の市の予算は年3万円ですから、力の入れようが分かります。一般家庭への給水開始は明治40年10月

20世紀の主なできごと

1932 (昭和7)	1931 (昭和6)	1928 (昭和3)	1927 (昭和2)	1926 (大正15)	1925 (大正14)	1924 (大正13)	1922 (大正11)	1920 (大正9)	1917 (大正6)	1914 (大正3)	1909 (明治42)	1907 (明治40)	1905 (明治38)	1902 (明治35)	1901 (明治34)	1889 (明治22)
下水道工事始まる ラジオ放送始まる	路面電車が秋田駅～大町二丁目間で運転開始	市立秋田診療所(のち市立秋田病院と統合)開設 市の紋章を制定	市立秋田診療所(のち市立秋田病院と統合)開設	南秋田郡川尻村を秋田市に編入	乗合自動車が初めて市内を走る	河辺郡牛島町を秋田市に編入	日本銀行秋田支店開業 雄物川改修工事始まる	市立商業学校開校 電車が初めて市内を走る	黒川油田(金足黒川)が大噴油。一日当たり原油二千キロリットルを記録	二代目市庁舎が土手長町上丁(現在の千秋矢留町)に完成	秋田市上水道の給水開始 市内に電話開通	奥羽本線全線開通 秋田市に編入	川村・寺内村の各一部を秋田市に編入	南秋田郡広山田村・旭川村・寺内村の各一部を秋田市に編入	国鉄秋田駅が開業	秋田市制施行 秋田市役所を旧南秋田郡役所内(現在の北都銀行本店の地)に置き開庁



昭和12年の八橋油田。広い田園地帯に林立する油井は壮観。前年には全国産油の70%以上に達し「石油王国秋田」の名を高めました



雄物川放水路は、大正6年に着工し、22年の工事を経て昭和13年に通水しました。雄物川をまっすぐ海へ通す2キロあまりの放水路工事は、たび重なる水害の解消や秋田港の港湾整備の基盤を造るのが大きな目的でした。写真は昭和13年4月27日の通水爆破の瞬間



千秋公園のお堀でスケートを楽しむ姿も(昭和31年)



昭和20年8月14日、終戦前夜の土崎空襲。目標となった日石製油所は全滅、死傷者多数。日本最後の被爆地となりました



官公庁団地として整備が進む山王地区。県庁は完成し、市役所は建設中(昭和38年ごろ)



昭和16年4月、土崎港町や新屋町などとの大合併を記念した大秋田市建設祝賀会

つづく

1960 (昭和35)	1959 (昭和34)	1958 (昭和33)	1955 (昭和30)	1954 (昭和29)	1953 (昭和28)	1951 (昭和26)	1947 (昭和22)	1945 (昭和20)	1941 (昭和16)	1938 (昭和13)	1936 (昭和11)	1935 (昭和10)	1934 (昭和9)	1933 (昭和8)	
市の人口20万人突破	山王に県庁新庁舎が完成	秋田市美術館が千秋公園に開館	秋田市美術館が千秋公園に開館	金足村を秋田市に編入	初初の市総合都市計画策定、山王地区に官公庁団地建設へ	南秋田郡旭川村を秋田市に編入	秋田大橋完成(雄物川に初めて永久橋架かる)	八橋油田が大噴油	土崎港町でガス事業開始	産油量日本一に。石油王国秋田の名が全国に広まる	雄物川改修工事の爆破通水式。22年間にわたる雄物川放水路掘削の大工事が完成	南秋田郡土崎港町・寺内町・広山田村、河辺郡新屋町を秋田市に編入	米軍機が土崎を爆撃	市人口10万人突破	地方自治法に基づく初の市議会開会
						「広報あきた」創刊	秋田市文化章を制定	建都三百五十年祭開催	市立秋田病院が開院	秋田市周辺の12か村を編入。人口も18万人を超え、仙台に次ぐ東北第2の都市に	初の市総合都市計画策定、山王地区に官公庁団地建設へ	金足村を秋田市に編入	秋田市美術館が千秋公園に開館	山王に県庁新庁舎が完成	市の人口20万人突破



昭和36年9月、秋季国体を前に秋田民衆駅が完成しました。鉄筋コンクリート2階建て、約6,300平方メートルで、それまでの秋田駅の8倍に。平成9年まで多くの市民・県民に利用されました



昭和36年10月に開かれた秋田国体。市民の笑顔と親切、民泊家庭の温かいもてなしで、まごころ国体として好評を博しました



戦後、駅前商店街として賑わった金座街。写真は、昭和58年の取り壊し前の金座街「さよならセール」



昭和36年10月、新屋割山に秋田空港が開港。これにより、秋田～東京間は2時間で結ばれ、秋田も空の時代へ



買い物客に親しまれていたアーケード式の大町名店街。大町地区の開発によって昭和60年に取り壊されました



昭和58年5月26日の日本海中部地震。秋田市では震度5を記録し、道路や建物などに多くの被害がありました



昭和49年1月から2月にかけての豪雪。2月10日には、秋田地方気象台観測史上最高の117センチの積雪を記録

20世紀の主なできごと

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------|----------------|----------------|-----------------|----------------|-----------------|----------------|----------------|----------------|-------------------|-----------------|---------------------|----------------|-----------------|-----------------|---------------------------|---------|------------|-------------------|--------------|-------------|------------|---------------|--------|---------------|---------|--------------|
| 1984
(昭和59) | 1983
(昭和58) | 1982
(昭和57) | 1981
(昭和56) | 1980
(昭和55) | 1977
(昭和52) | 1975
(昭和50) | 1974
(昭和49) | 1973
(昭和48) | 1971
(昭和46) | 1968
(昭和43) | 1966
(昭和41) | 1965
(昭和40) | 1964
(昭和39) | 1962
(昭和37) | 1961
(昭和36) | | | | | | | | | | | |
| 妹都市提携 | 中央図書館明徳館が開館 | 例を制定 | 全国で初の市文化振興条例を制定 | 日本海中部地震発生 | 中国甘肅省蘭州市と友好都市提携 | 新秋田空港が雄和町に開港 | 秋田市民文化会館オープン | 民俗文化財に指定 | 竿燈が国の重要無形民俗文化財に指定 | 茨城県常陸太田市と姉妹都市提携 | 市内で豪雪被害、積雪117センチを記録 | 秋田市中央卸売市場が開場 | 茨城県常陸太田市と姉妹都市提携 | 公園都市秋田市をつくる条例制定 | 大森山動物園開園(千秋公園の市立児童動物園を移転) | 山王大通り開通 | 市の木にケヤキを選定 | 市電が廃止に。75年の歴史を閉じる | カラータレテレビ放送開始 | 新市庁舎が現在地に完成 | 市の花にサツキを選定 | 初めて秋田市総合計画を策定 | 市民憲章制定 | 第16回国民体育大会が開催 | 秋田民衆駅開業 | 秋田空港が新屋割山に開港 |

Book

図書館の新刊案内

中央図書館明徳館 ☎(832)9220
土崎図書館 ☎(845)0572
新屋図書館 ☎(828)4215

激動の20世紀を振り返り、
21世紀へバトンタッチ！



20世紀にっぽん人の記憶

読売新聞社/編・発行

社会、経済、文化、風俗などを象徴するテーマを選び、庶民の生の証言でつづった100年史です。



ビートルズ学入門

広田寛治/著 新潮社

20世紀を代表するアーティスト、ビートルズ。今なお輝き続ける彼らの魅力が満載です。



文化としてのIT革命

山崎正和・西垣通/編 昌文社

20世紀末に華々しく登場したIT革命。デジタル社会の未来を文化的視点から模索した1冊です。

写真で振り返るこの100年

平成9年3月、待望の秋田新幹線「こまち」開通。秋田〜東京間が最短3時間50分で結ばれました



平成10年3月、雄物川に架かる市内4本目の橋となる秋田南大橋が完成。3世代家族が集まり、盛大に渡り初め



秋田自動車道が平成9年11月、昭和町から岩手県北上市まで全線開通。一足先にスタートした秋田新幹線とともに、本格的な高速交通時代へ



平成12年4月、中高一貫校・御所野学院が開校。ゆとりある新しい教育を全国に発信



秋田駅西口から仲小路方面へ、ぼぼーどと大屋根が完成。より快適な歩行者空間が生まれました

さあ21世紀へ！

- | | |
|----------------|--|
| 1998
(昭和63) | 佐竹家から市に千秋公園寄贈
市の人口30万人突破 |
| 1988
(平成元) | 市制百周年記念式典を挙行
千秋公園に御隔櫓を復元 |
| 1999
(平成11) | 秋田市立千秋美術館オープン
御所野ニュータウン街びらき |
| 1991
(平成3) | 秋田自動車道の秋田〜横手間が開通
クアドーム、ザ・ブーンオープン |
| 1992
(平成4) | ロシア・ウラジオストク市と姉妹都市提携 |
| 1993
(平成5) | 救急救命士と高規格救急車が登場 |
| 1994
(平成6) | ポルトタワー「セリオ」オープン
新市立体育館オープン |
| 1995
(平成7) | 秋田公立美術工芸短期大学が開学 |
| 1997
(平成9) | 秋田市が中核市に移行
新秋田駅が完成 |
| 1999
(平成11) | 秋田新幹線「こまち」開通
秋田自動車道が全線開通 |
| 1998
(平成10) | 中央地区老人福祉総合エリアがオープン
土崎神明社祭の曳山行事が国の重要無形民俗文化財に |
| 1999
(平成11) | 秋田南大橋完成
市情報公開制度スタート |
| 2000
(平成12) | 秋田港に定期フェリー就航
中高一貫校、秋田市立御所野学院が開校
秋田駅西口に「ぼぼーど」と大屋根完成 |

勝平得之記念館

1月6日(土)、改装オープン

郷土の風俗を生涯、色摺りの木版画に描き続けた勝平得之。没後三十年にあたる今年度、勝平得之記念館の展示内容を一新しました。来年一月六日、生まれ変わった記念館でみなさんをお迎えします。



素朴な木彫人形が並ぶ。版画家として独立する前に多数制作されたもの

没後三十年にちなみ、記念館をリニューアル

明治三十七年、現在の大町六丁目で生まれた勝平得之は、終生秋田を離れることなく、郷土の風俗や自然を描き続けた版画家です。

来年一月四日は、勝平得之の没後三十年にあたることから、このほど大町の赤れんが郷土館三階にある勝平得之記念館をリニューアルし、一月六日のオープンに向けて準備を進めています。赤れんが郷土館は昭和六十年に開館、勝平得之記念館は平成元年にオープンしました。数百点にもおよぶ所蔵作品を常設展示してきましたが、没後三十年を機にもっと勝平の魅力を知ってもらおうと、初めて大幅に改装したものです。

入口には版画をイメージした木製の大きな表示板を置き、室内の展示ケー



版画の制作工程を紹介。愛用した道具には、いまだ勝平得之の温もりが残っています

スも温かみのあるものにししました。勝平の生い立ちと版画家としての姿を紹介する五分間のビデオを放映、本人が自分の作品について語るインタビューも試聴することができます。そして、一心不乱に版画を制作する姿を撮影した大きなパネル。その前には愛用の絵

の具や彫刻刀、版木が展示され、今度も、版画家・勝平得之が動き出しそうな臨場感が漂っています。

改装記念式典は、一月六日(土)午前十時から、勝平得之記念館で。当日は入館無料で、記念館へは式典終了後に入場できます。どうぞお楽しみに。

じっくり時間をかけて勝平に触れてみよう

勝平得之は、大町の紙すき職人の家に生まれました。本名は徳治で、小さい頃から絵を描くことが大好きでした。本格的に版画家を志したのは、二十代初め。偶然目にした浮世絵に影響を受け、「美しい色彩の絵を、父の書いた紙に描いたら、さぞ愉快だろう」と思ったのが、きっかけだったといわれています。

それから数年、師匠につくこともなく、版画に必要な彫りも摺りも独学で習得。昭和三年、二十四歳の時、独自の色摺り技術を完成させ、「之を得た」という喜びの意味を込めて、「画名を得之にしたのでした。やがて、勝平の作風は中央でも認められ、秋田にいながら、世界にその名を知られるようになります。



冬(なんてん)

花四題より 昭和14年

自然の花が乏しい冬場、常緑樹のマツを台木に白いネコヤナギとナンテンの赤い実が添えられた挿し花を花売りの娘たちが売り歩く。白一色の世界に際だつ鮮やかな色使い、雪国秋田の懐かしい姿を伝えています。



秋田が誇る版画家・勝平得之の展示空間です

ひとびとの心を描く 勝平版画の魅力

勝平版画の作品にはどれも郷土を愛する気持ちが込められています。北国秋田の生活、それは何気ない日常のひとコマですが、勝平の手にかかれば風情ある作品に仕上げられていきます。この地に住んでいたからこそ、人々の心の奥まで表現することができたので



しょう。人間の表情、細部にまでこだわった彫りと斬新な色づかい。そして、作品からにじみ出る秋田の素朴さやたくましさ、勝平版画の魅力です。

なお、一月六日から四月八日まで、「勝平得之と雪国の子どもたち」と題して記念展を開催します。寒さに耐えながらも、いきいきと暮らす子どもたちをご覧ください。

問い合わせ 赤れんが郷土館

☎(864)6851

かきだて

秋田風俗十題より 昭和18年

かきだてとは雪囲いの意味で、囲いの中には雪国独特のかぶりものや履き物が描かれています。ほんでき棒を手にし、外をうかがう少女たちの姿が愛らしい作品です。





INFORMATION

市役所からのお知らせ

人口 12.12.1 現在
(内は前月比)

人口 / 316,923人(+11)
男 / 151,309人(-20)
女 / 165,614人(+31)

11月分・出生 220人
・死亡 200人
・転入 644人
・転出 653人

世帯 / 123,622世帯(+57)

1 来年4月から 市税などの納付が 郵便局の口座振替でも

来年4月から、市税などを郵便局の口座振替でも納めることができるようになります。市・県民税、固定資産税、国民健康保険税、介護保険料の4種類が対象です。郵便局の口座振替の申し込みは、2月1日(木)から郵便局の窓口で受け付けます。通帳と通帳印、納付書または領収書などを持っておいでください。

なお、保育料、母子寡婦福祉資金貸付金、農業集落排水使用料、市営住宅使用料、下水道事業受益者負担金、美術工芸短期大学授業料についても、4月から郵便局の口座振替で納めることができるようになります。

問い合わせ 市・県民税、固定資産税は納税課 ☎(866)2059、国民健康保険税は国民健康保険課 ☎(866)2189、介護保険料は介護保険課 ☎(866)2069

2 就学援助制度の ご利用を

市内の小・中学校に通うお子さんをお持ちで経済的に困りのかたは、お子さんの学習に必要な費用や給食費などの援助を受けられます。学校で配布

される申請書に必要事項を書いて、学校または学事課(市教育委員会内)へお申し込みください。
問い合わせ 学事課 ☎(866)2243

3 年末年始と 成人の日のごみ収集

ごみと資源化物の収集は12月30日(土)から1月3日(水)まで休みます。12月29日(金)は第5週のため資源化物の収集がありませんので、ご注意ください。

また、1月8日(月)「成人の日」は、「もやせるごみ」「資源化物」の収集を休みます。収集日にあたる地区のかたは、次の収集日にお願ひします。

し尿のくみ取りは12月30日(土)から1月3日(水)まで休みます。なお、定額制料金のみ取り世帯で家族の人数に増減があつた場合は、速やかに担当業者へ届け出をしてください。

問い合わせ 環境業務課 ☎(863)6631

4 市廃棄物減量等 推進審議会の 委員を募集します

市では、一般廃棄物の減量などに関する調査を調査し、審議するため、「秋田市廃棄物減量等推進審議会」を設置しています。委員の交代にあたり、ごみの減量などについて意見を述べていた

だく委員を3人募集します。任期は2年です。

対象 市内にお住まいの18歳以上のかたで、年3回程程度平日の日中に開催される審議会に出席し、発言できるかた
応募方法 「ごみの減量やりサイクル」について、800字以内の小論文を書き(テーマをつけて)、簡単な経歴書写真(不要)を添えて、1月15日(月)まで、〒011-0901秋田市環境部環境企画課へ。 ☎(863)6632

5 文化財防火デー！ みんなで文化財を 守りましょう

1月26日(金)は「文化財防火デー」です。秋田市には貴重な文化財がたくさんあります。市民の財産である文化財を火災・地震などの災害からみんなで守り、後世に受け継いでいきましょう。

問い合わせ 文化課 ☎(866)2246

6 市庁舎分館の エレベーターの 更新工事をします

市庁舎分館のエレベーターは1月8日(月)から30日(火)まで更新工事をします。期間中は使用できずご不便をおかけしますが、ご協力をお願いします。

問い合わせ 管財課 ☎(866)2053



久保田城御隅櫓が12月29日(金)から3月31日(土)まで冬期休館 ただし、1月1日(月)午前9時~午後4時は開館します。観覧料は一般100円、高校生50円。佐竹史料館 ☎(832)7892

償却資産の申告をお願いします

固定資産税の対象となる資産には、土地や家屋のほか、償却資産(事業用資産)があります。市内に償却資産をお持ちのかたは、1月1日現在の資産状況を1月31日(水)まで資産税課に申告してください。

申告が必要なかたには申告書を送付しますので、資産税課へご連絡ください。

申告が必要な償却資産とは、会社や個人で工場や商店などを経営しているかたが所有している事業用資産(構築物、機械および装置、船舶、航空機、車両、運搬具、工具・器具、備品)です。ただし、自動車税、軽自動車税の課税対象になっているものは除きます。

問い合わせ 資産税課償却資産担当 ☎(866)2056

秋田・天王海岸松林の愛称を募集しています

飯島から天王町の日本海に面した海岸線沿いの秋田・天王海岸松林は、私たちの暮らしを守り、安らぎを与えてくれる重要な役割を果たしています。この広大な松林に愛称をつけてください。

申し込み はがきに、愛称(未発表のもの)とその説明、住所、氏名(ふりがな)、年齢、職業を書いて、1月31日(水)まで、〒010-0951秋田市山王四丁目1-2秋田総合農林事務所林務課「秋田・天王海岸松林愛称募集」係 ☎(860)3382

年金所得者および住宅を新築されたみなさんへ

税金の還付を受けようとするかたで、年金所得があるかた(年金のほかに給与所得があるかたを含む)、および住宅借入金等特別控除を受けられるかたを対象に、申告の仕方などについて相談を受けます。

2月16日からの確定申告の受付期間中はたいへん混みますので、この機会にご利用ください。なお、下記の相談日以外にも各税務署で相談に応じています。

年金所得があるかたの相談

1月29日(月)から2月2日(金)まで、イトーヨーカドー7階(秋田南税務署還付申告センター)、秋田南税務署、秋田北税務署で相談受付

住宅借入金等特別控除を受ける給与所得者の説明会・相談
1月11日(木)と12日(金)の2日間、午前10時~11時30分と午後1時30分~3時、文化会館で説明会。
2月5日(月)から9日(金)まで、イトーヨーカドー7階(秋田南税務署還付申告センター)、秋田南税務署、秋田北税務署でも相談に応じます。

問い合わせ・相談 秋田南税務署 ☎(833)5264

納税標語の入選作品が決定!

市と納税貯蓄組合連合会が募集した納税標語の入選作品が決まりました。応募総数は126点。第3席までの入選作品は看板やステッカーなど納税PRに活用していきます。

第1席 伊藤隆夫さん(飯島緑丘町)

完納で新たな世紀に夢のせて

第2席 五十嵐広さん(桜一丁目)

川村芳太郎さん(下浜桂根字浜田)

第3席 成田ツエさん(御野場四丁目)

加藤ヨシさん(太平中関字寺中)

佐々木永太郎さん(飯島字田尻)

佳作 菅原繁治さん(下北手松崎字家ノ前) 真田勇四郎さん(牛島東五丁目) 小玉幹生さん(寺内字蛭根) 船木義雄さん(添川字湯沢) 柳谷貞男さん(山王沼田町) 小林ユリ子さん(御野場新町一丁目) 白木武二さん(御野場四丁目) 柏木ヒサさん(泉北三丁目) 田中紀子さん(仁井田字西潟敷) 鎌田尚子さん(保戸野原の町)

7 ガス器具の点検にご協力ください

ガス器具の点検とガス漏れ調査を、12月25日(月)から3月20日(火)まで次の地区で行います。調査員が訪問した際は、ご協力をお願いします。

市営ガス 土崎港北四丁目・西一丁目
目々五丁目、相染町字浜ナシ山・字中谷地の全域。土崎港北三丁目の一部。
市営ガス ☎(845)0165
東部ガス 新屋大川町・元町・栗田町・扇町・沖田町・表町・渋谷町・高美町・田尻沢中町・田尻沢西町・田尻沢東町・鳥木町・比内町・日吉町の全

8 医療従事者は届け出を

12月31日(日)は医療従事者の届出日です。医師、歯科医師、薬剤師と、従事している歯科衛生士、歯科技工士、保健婦(士)、助産婦、看護婦(士)、准看護婦(士)のかたが対象です。対象者には届出票を郵送しましたので、12月31日(日)現在の状況を1月15日(月)まで提出してください。なお、届出票がまだ届いていないかたはご連絡ください。

問い合わせ 保健総務課

☎(883)1170

域 東部ガス ☎(832)6595

9 年末年始の自転車駐車場の開場時間

12月31日(日)と1月1日(月)は、秋田駅西地下自転車駐車場とアトリオン広場地下自転車駐車場の開場時間が次のように変わります。

秋田駅西地下自転車駐車場 午前6時30分~午後7時 アトリオン広場地下自転車駐車場 午前7時~午後7時
右記の時間以外は、秋田駅南自転車等駐車場または秋田駅東自転車置き場をご利用ください。

問い合わせ 生活課

☎(866)2035



今月の市税 12月は、固定資産税第3期、国民健康保険税第6期の納期です。納期内の納付にご協力ください。納税課 ☎(866)2058 国民健康保険課 ☎(866)2189

井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。
最終面に掲載している広報クイズの答えと一緒に、気ままなひとこと、ちょっと言いたいひとことを、お待ちしております。

読者の伝言板

敬称略

追うように、「師走」「2000年カウントダウン」の活字が目立つようになってきた。なぜか、「ん」とうなることも多くなる。広報あきたの佐竹義宣公のスナップと、四百年の歴史の千秋公園を読んで二十一世紀を実感（鎌田泰行 33歳・蛇野）
千秋公園は私の大切な所です。高校三年間、寮生活しながら部活を続け、正月三日日以外は、毎日走りこんで汗を流し、泣いたり笑ったり……。いろいろな思い出がいっぱいです（佐藤幸子 57歳・柳田）
図書館の帰り、時折千秋公園を回るの、何より心休まります。秋田の駅前にこれだけの城跡があるなんて、他の県にあるでしょうか。改めて感謝いたします（工藤洋子 65歳・御所野）
七月に千葉からのお客様を案内して千秋公園に行った時、「駅前にある深緑に包まれた広大で美しい公園」と絶賛され、お堀にある大賀ハスの発祥の地にお住まいと知ってご縁を感じました。御地で

は七月末に開花の音を聞くお祭りがあるそうです（宇佐美 富美子 60歳・新屋）
去る十月二十四日、靖国神社に集合し、戦死した友の霊を慰める。三十年続いた戦友会も本年で解散することになりました。広報クイズの締め切りが十二月八日で、改めて開戦時が思い出されます（若松長吉 76歳・榎山）
秋田へ来て丸一年。きりたんぼ鍋も食べましたが、子どもたちには食べやすいせいかだまこ鍋のほうが人気があり、だまこもち作りも喜んで手伝ってくれます。お米がおいしいのが一番の理由でしょうね（千原雅子 38歳・中通）
最近特に気になるのが、女子高生のスカート丈。雪がちらつく日でも素足を出して、見ているほうは気の毒に思えます。冬は、せめて通学の間だけでもタイツをはいてほしいなあと思います。数年後に、きつと体に悪影響が出るぞと、おばさんは心配しています（柴田美和子 33歳・手形）
ペーパードライバーになっ

地域のお話 おしえて!!

このコーナーでは、町内や地域のいろいろな話題を紹介していきます。耳よりなニュースがありましたら、広報課までお知らせください。

☎(866)2034 FAX(866)2287

大住小6年生が救急救命士を取材 いのちの大切さ 地域へ全国へ伝えたい

大住小の6年生が、総合学習の授業で学んだ救急救命や命の大切さについて新聞やビデオ、ホームページにまとめ、11月28日、発表会を開きました。

34のグループにわかれ、それぞれ救急救命士や地域の人を熱心に取材。生死の狭間から市民を救う救急救命士の姿に感動し、「その活躍をみんなに伝えたい」と、

自分たちの感性をいかしたオリジナルの新聞やビデオを作りました。

「新聞には大きな見出しをつけたり、ビデオにはインタビューを入れたり、情報が伝わりやすいように工夫しました」と佐藤亘くん。新聞社やテレビ局など編集のプロからもアドバイスを聞きながら、力作の数々を紹介し合いました。

プロからアドバイスしてもらいました



大住小のホームページも見てね

<http://www.edu.city.akita.akita.jp/osm/s/toppage.htm>

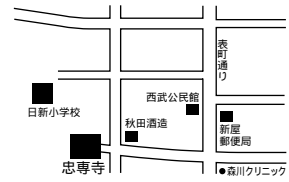


おしゃべりかわらばん

忠専寺の除夜の鐘つきへどうぞ



12月31日(日)午後11時30分～
忠専寺(新屋栗田町27-8)



問い合わせ 除夜の鐘撞き実行委員会の富野昭雄副会長 ☎(828)4118



除夜の鐘つきはいかが

今年も新屋の忠専寺で除夜の鐘つきを行います。今年の感謝と来年への願いをこめて大晦日の夜、みんなと一緒にしてみませんか。当日は甘酒や年越しそばなども無料で用意しています。老若男女を問わず、ぜひおいでください。

除夜の鐘撞き実行委員会の富野昭雄副会長(新屋元町)

手作り人形スペインへ

旅行先のスペインで知り合い、文通を続けているラッセルさんのために市松人形作りに挑戦。人形が大好きなのは、世界の女性に共通なんですね。日本の伝統文化を知ってもらう機会にもなるし、クリスマス用に1体贈る予定です。



1体はスペインへ残りは家族へと話す佐藤チヨさん(上新城湯ノ里)



税金はとても重要です

この標語は、私たちの生活に欠かせない身近な税金を納めることで、新たな世紀は夢と希望のある、安心して暮らせる社会になるようにという願いをこめて考えました。確実な納税によって、より良い秋田市になったら幸いです。

納税標語募集で第1席の伊藤隆夫さん(飯島緑丘町) ...標語は13面に

広報クイズの常連です

広報で市政情報を知り、特に人の考え方や意見には関心を持って拝見しています。広報クイズにも一言添えて応募。自分からも情報発信という気持ちかな。我が家の課題はリサイクルですから、生ゴミの利用方法などいつか広報に...



夫婦で毎回応募してくださる土谷猛さんと穂子さん(飯島尻堰越)

食後は歯を磨こう!

学校では昼食後の歯磨き運動や校内放送で呼びかけたりして歯の健康に気をつけています。最近では、何も言わなくても自分から進んで歯を磨きにいく人も多くなりました。この活動を歯の健康のため、長く続けていきたいです。



県よい歯の学校表彰式で最優秀賞に選ばれた川尻小学校の児童と保健室の先生

て早十五年。久しぶりに家の前で、ほんのちよっと車を動かしてみたら家族から猛反対。寒いけど明日からまたチャリとバスでがんばろう。免許証はゴールドなんだけど(斉藤牧子 40歳・下北手) 先日東部公民館のパソコン教室に参加しました。三十三歳から七十歳まで世代の違う二十人が和気あいあいと、楽しく充実した四日間でした(柴田敦子 39歳・外旭川) 早いものでもう師走ですね。来年は二十一世紀の幕あけ!何かチャレンジしようかな...(後藤真美 36歳・新屋)

係からひとこと
今年に入ってずっと、「二十世紀最後の」と言う言葉が飛び交っています。来年になれば、「二十一世紀最初の」か。年の瀬も押し迫り、別段いつもの年と変わりはないけれど、なんだか落ち着かない気分になるのは私だけでしょうか。 来年は、いよいよ二十一世紀。「百年の計は元旦にあり」。毎年挫折してしまうものの、これを機にまた何かを始めてみようかなと考える。みなさんは新しい世紀にどんな歴史を刻みますか。 今年一年、広報あきたを「愛読くださりありがと」ございました。みなさんよいお年を。(石井)

広報クイズ



12月2日 大屋根開通式で

11月24日号の当選者

前回のクイズの答えは、問1が「たばこ」、問2が「千秋公園」でした。

全問正解155通(応募総数164通)の中から、相庭けいさん(牛島西四丁目)、伊藤登輝子さん(新屋松美ガ丘南町)、男鹿谷正子さん(茨島七丁目)、小山府さん(牛島東七丁目)、斉藤明さん(手形字西谷地)、長谷部光夫さん(川尻みよし町)、舟木美香子さん(桜ガ丘四丁目)、船越トミさん(保戸野八丁)、本庄葉子さん(牛島東六丁目)、矢野真由美さん(御野場新町一丁目)の10人のかたに図書券をお送りします。

12月の広報クイズは最終面です。よろしく!!

育児



乳幼児健康診査

問い合わせは保健予防課

☎(883)1174

4・7・10か月児健康診査

4か月、7か月、10か月になった日から1か月以内の赤ちゃんを対象に、市内の委託医療機関で行っています。個人通知はしませんので、母子健康手帳別冊をよく読んで受診しましょう。まだ母子健康手帳別冊をお持ちでないかたは、市民課、土崎支所、新屋支所へどうぞ。

4・7・10か月児健康診査の委託医療機関に「にしのみやこども医院」秋田市広面字蓮沼21-5 ☎(884)7060が追加されました。どうぞご利用ください。

1歳6か月児健康診査

平成11年7月生まれのお子さん対象です。個人通知はしませんので、直接会場へどうぞ。都合が悪く、該当する会場で受診できないかたはご連絡ください。当日、母子健康手帳と別冊、バスタオルをお持ちください。受付時間は午後零時45分～1時30分です。

自分がどの地区に該当するかは、母子健康手帳別冊の3歳児健康診査会場を参考にしてください。

▶中央地区 = 2月2日(金)、市保健センター ▶北部地区 = 2月6日(火)、土崎支所 ▶南部・西部(茨島・下浜・豊岩・浜田)地区 = 2月8日(木)、市保健センター ▶東部・西部(新屋・勝平)地区 = 2月9日(金)、市保健センター

3歳児健康診査

平成9年8月生まれのお子さん対象です。個人通知はしませんので直接会場へどうぞ。都合が悪く該当する会場で受診できないかたはご連絡ください。当日は母子健康手帳別冊にある3歳児健康診

査用アンケートと尿検査セット(尿を容器に採って)を母子健康手帳とあわせてお持ちください。受付時間は午後零時45分～1時30分です。

▶中央地区 = 2月21日(水)、市保健センター ▶北部地区 = 2月22日(木)、土崎公民館 ▶南部・西部(茨島・下浜・豊岩・浜田)地区 = 2月27日(火)、市保健センター ▶東部・西部(新屋・勝平)地区 = 2月28日(水)、市保健センター

後期離乳食教室

生後8～9か月の赤ちゃんをお持ちのかたが対象です。赤ちゃんの月齢にあった離乳食の進め方を指導します。試食、栄養士や保健婦、歯科衛生士による個別指導など。受講無料。母子健康手帳、筆記用具、おしぼりを持って、赤ちゃんと一緒に直接会場へどうぞ。とき / 1月22日(月)午前10時～正午 ところ / 市保健センター

問い合わせ 保健予防課

☎(883)1174

お母さんの育児教室

生後6か月までの赤ちゃんをお持ちのお母さんや保護者が対象です。子育てについて、小児科医の講話と参加者同士の情報交換などを行います。受講無料。

とき / 1月24日(水)午後1時20分～3時 ところ / 市保健センター 定員 / 先着30人

申し込み 1月10日(水)から保健予防課☎(883)1174

パンダ広場で遊ぼう

就園前のお子さんとお母さんが対象。一緒に楽しく遊みましょう。時間は午前10時～11時。直接、茨島体育館へどうぞ。参加無料。

キラキラクラス(0～1歳)

1月18日(木)

ピカピカクラス(2歳以上)

1月25日(木)

問い合わせ 子育て総合センター ☎(863)9555

親子で保育所体験を

保育所には子育てのヒントがいっぱい。心配事相談もどうぞ。

申し込みは、1月5日(金)午前10時から各保育所へどうぞ。

保戸野保育所 ☎(823)6928

お買い物ごっこ。

1月16日(火)午前10時～11時

泉保育所 ☎(823)1626

ふれあい遊び。

1月17日(水)午前10時～11時

土崎保育所 ☎(845)1571

みんなと遊ぼう。1月17日(水)

午前9時30分～11時

牛島保育所 ☎(832)3045

お買い物ごっこ。1月23日(火)

午前9時50分～11時10分

川尻保育所 ☎(823)3254

お遊戯会。1月24日(水)午前9

時40分～11時

川口保育所 ☎(832)4582

みんなと遊ぼう。1月25日(木)

午前9時30分～11時

手形第一保育所 ☎(834)0766

豆まき。2月1日(木)午前9時

40分～11時

寺内保育所 ☎(863)6253

豆まき。2月1日(木)午前9時

45分～11時15分

保育所の育児相談室

子育てに悩んでいるかたのために保育士や看護婦、栄養士が相談に応じます。お子さんと一緒にお気軽にどうぞ。相談無料。

とき / 1月17日(水)午前10時～午後4時 ところ / 川尻保育所

申し込み 1月10日(水)まで川尻保育所 ☎(823)3254

2001年 年始めの催し

消防出初め式

と き：1月5日(金)午前10時～11時
 ところ：山王けやき通り(消防本部前)

消防部隊の行進や5色の放水、車両操作演技などをご覧ください。

午前9時30分から消防本部前で先着300人にミニまといをプレゼント

当日、午前7時にサイレンを鳴らします。けやき通りは午前9時30分～11時、通行止めとなります。

問い合わせ 消防本部 ☎(823)4000



新成人のつどい

と き：1月8日(月)午後1時～(正午開場)
 ところ：市立体育館

昭和55年4月2日～昭和56年4月1日生まれのかたが対象。

児童合唱団や吹奏楽団の発表、なつかしい友人とおしゃべりを楽しむフリートークタイムもあります。

臨時駐車場を確保しましたが、駐車台数に限りがありますので、バスなどの利用や自動車の友人との合い乗りにご協力ください。

問い合わせ 生涯学習室 ☎(866)2245



真冬のリサイクルプラザ見学会

と き：1月12日(金)・16日(火)・19日(金)・23日(火)・26日(金)
 午前9時30分～午後零時30分

ところ：御所野の秋田市リサイクルプラザ

- ▶リサイクルプラザの見学
- ▶ボトルクラフト体験 空きびんを熱で変形させてアートを楽しめます。作品はお持ち帰りできます。定員は各日先着20人です。

申し込み リサイクルプラザ ☎(829)1188



ボトルクラフト体験

栗原達男写真展

世界文学紀行～名作ひとり旅

と き：1月16日(火)▶28日(日)
 午前10時～午後7時(土・日は5時まで)

ところ：中央図書館明德館

マーガレット・ミッチェルの「風と共に去りぬ」、サマセット・モームの「雨」、川端康成の「雪国」など、世界の名作の舞台を訪ねる写真展です。入場無料。1月22日(月)は休館です。



サマセット・モームの「雨」

問い合わせ 中央図書館明德館 ☎(832)9220

西木正明(作家)と栗原達男(写真家)のトークショー

と き / 1月20日(土)午後2時30分～4時
 ところ / アキタパークホテル

「ノンフィクション・ノベルと実証写真」と題したトークショーです。参加無料。この機会にぜひおいでください。

申し込み (財)秋田学術振興財団 ☎(888)8137



太平山スキー場 オーパス

元旦(月) 8:00～ 振舞酒
 2日(火)14:00～ もちつき大会

1月15日(月)以降の平日、リフト券購入者(1回券以外)に福引きのチャンスあり。賞品はトレーラーハウス宿泊券やオーパス1日リフト券など。ご来場をお待ちしています。

オーパス ☎(827)2221



クアドーム ザ・ブーン

元旦(月)10:00～ 振舞酒
 2日(火)11:30～と12:30～ もちつき大会
 3日(水)13:00～ ゲーム(先着50人)

12月26日(火)から1月14日(日)まで休まず営業。12月31日(日)は午後5時まで。

ザ・ブーン ☎(827)2301



放送番組の詳しい日程は
 広報課へどうぞ ☎(866)2034

5
分
間
番
組

ABS 秋田市だより
 月～金 午前10時25分～
 土 午後3時55分～
 AKT 花時計からのたより
 月～金 午前11時25分～
 日 午前8時55分～
 AAB 八口～ナウあきた
 月～金 午前10時55分～

15
分
間

12/22(金)▶12/26(火) 12/31(日)7:30～ ABS けやきの街から 「今年を振り返って」
 クリスマス飾りを作ろう！ 1/7(日)7:15～ AKT きらめく北の街から 「赤れんが郷土館の魅力」
 合気道から学ぶ護身術
 ソフトバレーで体力アップを
 新収蔵品展
 ～千秋美術館～
 佐藤信淵大人展
 ～佐竹史料館～

市民相談室の無料相談

会場は市役所1階の市民相談室。法律相談は12月26日(火)から受け付けし、先着8名。その他は、当日受け付けし、相談の順番は抽選で決めます。

問い合わせ

市民相談室 ☎(866)2039

新屋支所 ☎(888)8080

交通事故	1月10日(水)、17日(水)午前9時～午後3時
法律	1月11日(木)午前9時～正午(会場は新屋支所)
	1月18日(木)、2月1日(木)午前9時～正午
登記	1月9日(火)午後2時～4時
年金・社会保険等	1月12日(金)午後1時～4時
人権・困りごと	1月11日(木)、25日(木)午後1時～4時
公証人・遺言	1月16日(火)午前9時～正午
税務	1月16日(火)午後1時～4時



ワールドゲームズ2001
秋田大会まで

あと **237日**

(12月22日現在)



南部世代間交流会

子どもから大人まで誰でも参加できます。こま回しやあやとり、餅つきで交流を深めます。無料。直接会場へどうぞ。

とき / 1月5日(金)午前10時～正午

ところ / 南部公民館

問い合わせ 南部公民館

☎(832)2457

東部世代間交流会

東部地区の小学生が対象です。高齢者のかたと一緒にけん玉やお手玉、餅つきをしよう。無料

とき / 1月10日(水)午前10時から

ところ / 東部公民館

申し込み 1月5日(金)まで

東部公民館 ☎(834)2206



催し物

元旦ジョギング・ウォーク

千秋公園ジョギングコースを走ったり、歩いたり。当日受付。無料。

とき / 1月1日(月)午前7時から

集合場所 / 千秋公園本丸八幡神社前

問い合わせ 県走友会の柳安雄さん

☎(828)5915

やまはげがやってくる

小正月行事「やまはげ」が、1月14日(日)午後6時～8時、新屋沖田町・南団地・田尻沢・高美町町内にやってきます。小学生のお子さんがある家庭に訪問します。

申し込み 1月11日(木)まで

西部公民館 ☎(828)4217

昔話絵本のできるまで

昔話絵本ができるまでの流れをお話します。参加無料。

とき / 1月19日(金)午前10時～正午

ところ / 新屋図書館隣りのもも

さだホール 定員 / 先着150人

申し込み はがきかFAXに住所、氏名、参加人数、電話番号を書き、1月5日(金)から、〒010-1632秋田市新屋大川町12-26 新屋図書館内のむかしばなし絵本原画展実行委員会 FAX(828)9700 ☎(828)4215

新春囲碁将棋大会

北部公民館 ☎(873)4839 = 北部地区のかたが対象。段と級のクラス別。1月21日(日)午前9時から。参加料1,500円。申し込みは1月10日(水)午前9時から

土崎公民館 ☎(846)1133 = 一般の部と小中学生の部(将棋のみ)。1月28日(日)午前9時から。参加料は一般1,500円、小・中学生800円。申し込みは1月19日(金)まで

家族介護の日帰り旅行

ご家庭で要介護の家族を介護しているかたが対象。ザ・ブーン温泉でリフレッシュ。無料(昼食付き)

とき / 1月26日(金)、午前10時30分

秋田駅前出発 定員 / 45人

申し込み 1月19日(金)まで

介護保険課 ☎(866)2069

医療を考える集い

子どもたちの生活習慣や心の問題など、子どもの健康について講演します。参加無料。直接会場へどうぞ。

とき / 1月27日(土)午後1時～4時

30分 ところ / 秋田ビューホテル

問い合わせ 市医師会

☎(865)0252

秋大室内合奏団の演奏会

モーツァルトの協奏曲やサウンドオブミュージックなどを演奏します。

とき / 1月28日(日)午後2時30分

開演 ところ / 県児童会館 入場料 / 500円(市内楽器店などで販売)

問い合わせ 秋田大学室内合奏団の石塚さん ☎090(2884)8811



案内

書き損じはがきを集めています

障害のある人の小規模作業所「つどいの家」では、書き損じはがきや未使用切手、テレカを集めています。運営資金などに役立てます。ご協力を。

とき / 1月6日(土)午前11時～正午

ところ / 秋田駅のぼぼろード

問い合わせ つどいの家

☎(828)4472

ボーイスカウトボランティア

北部地区のボーイスカウトを支援してくれる指導者とボランティアを募集しています。活動日は毎月第2・第4日曜日の午前中に2時間程度。未経験者、学生のかた大歓迎。

問い合わせ ボーイスカウト秋田

連盟事務局 ☎(857)0068

保健センターの健康相談

会場はいずれも市保健センター。事前に申し込みが必要です。申し込みは、保健予防課 ☎(883)1174

成人歯科相談 = 歯の健康は毎日のケアが大切。歯周病、むし歯など歯の相談に歯科衛生士が応じます。1月23日(火)午前9時30分～正午

食生活相談 = 高血圧、糖尿病などの病気のかたの食事について栄養士がアドバイスします。1月23日(火)午前10時～午後3時

無料法律相談

法律、相続、サラ金などの相談に弁護士の面山恭子さんが応じます。

とき / 1月15日(月)午前10時～正午

ところ / 八橋の市老人福祉センター 定員 / 先着6人

申し込み 12月25日(月)から市

社会福祉協議会ふれあい福祉相談センター ☎(863)6006

情報チャンネルa



講座

やさしい英会話教室

英会話にトライ! 定員先着各25人。受講無料。申し込みは、12月25日(月)から中央公民館☎(824)5377

中央公民館・夜コース = 1月17日(水)から2月14日(水)までの毎週水曜日に5回、午後6時30分~8時30分

泉地区コミセン・昼コース = 1月22日(月)から2月19日(月)までの毎週月曜日に5回、午後1時30分~3時30分

市民文化講座「芥川龍之介」

小説や俳句を通じて、芥川龍之介の人間性にせまります。参加無料。とき / 1月17日(水)から2月21日(水)までの水曜日に5回、午後1時30分~3時 ところ / 土崎図書館 定員 / 先着50人

申し込み 12月25日(月)から土崎図書館☎(845)0572

北部公民館パソコン教室

一太郎による文書作成「基礎編」。とき / 1月20日(土)と21日(日)の2日間、午前9時~午後4時 ところ / 天王町のポリテクセンター秋田 定員 / 先着20人 テキスト代 / 4,000円

申し込み 1月10日(水)午前8時30分から北部公民館☎(873)4839

国際理解講座(中央会場)

「新しい米大統領と対外戦略」と題して講演します。参加無料。

とき / 1月23日(火)午後1時~3時 ところ / 県市町村会館(山王四丁目) 別の日に県北(大館)と県南(横手)でも開講。詳しくはお問い合わせを。

申し込みと問い合わせ 往復はが

きに郵便番号、住所、氏名、電話番号と「中央会場」と書いて、1月12日(金)(必着)まで、〒010-0951 秋田市山王四丁目2-3 県市町村国際文化研修所☎(883)0023

七宝焼き教室

ブローチかペンダントを作ります。2日間参加できるかたが対象。とき / 1月29日(月)と30日(火)、午前10時~午後3時 ところ / 南部公民館 定員 / 先着10人 材料費 / 2,000円

申し込み 12月26日(火)から南部公民館☎(832)2457

子ども七宝焼き教室

小学4年生~中学生が対象。オリジナルのペンダントを作ります。とき / 1月8日(月)と10日(水)の2回、午前10時~午後零時30分 ところ / 秋田テルサ 定員 / 各先着20人 受講料 / 2,300円

申し込み 12月26日(火)から1月4日(木)まで秋田テルサ☎(826)1800

冬休み子どもわんぱく塾

小学生が対象です。お好み焼きと焼きそばを作ります。

とき / 1月10日(水)午前10時から ところ / 土崎公民館 定員 / 24人 材料費 / 300円

申し込み 1月8日(月)まで土崎公民館☎(846)1133

冬休み子どもクッキング

小学4~6年生が対象。簡単クッキング、おにぎりやおやつを作ろう。とき / 1月11日(木)午前10時~午後2時 ところ / 中央公民館 定員 / 先着20人 材料費 / 500円

申し込み 12月25日(月)から中央公民館☎(824)5377

図書館ボランティア体験

小学4~6年生が対象。児童コー

ナーの書棚整理や絵本の読み聞かせのお手伝い。定員先着20人。無料。とき / 1月11日(木)午前10時~正午 ところ / 中央図書館明徳館

申し込み 12月26日(火)から中央図書館明徳館☎(832)9220

スキー・スノーボード教室

30歳以下のかたが対象。スキー、ファンスキー、スノーボードのレベルアップ。定員先着40人。

とき / 1月28日(日)午前7時中央公民館出発 ところ / 田沢湖スキー場 保険料 / 300円(リフト券実費)

申し込み 12月25日(月)午前9時から市勤労青少年ホーム ☎(824)5378

テルサのEnjoy スポーツ

申し込みは秋田テルサ☎(826)1800
▶バドミントン = 1月12日(金)、19日(金)、26日(金)の午前中と1月4日(木)、11日(木)、18日(木)、25日(木)の夜
▶エアロビクス = 1月13日(土)、27日(土)の午前中、1月5日(金)、17日(水)、23日(火)、31日(水)の夜

秋田寿大学の学生募集

60歳以上のかたが対象です。毎月10日の午後1時~3時、八橋老人いこいの家で楽しく学習します。定員 / 抽選で15人 会費 / 入会費600円、年会費2,500円

申し込み はがきに住所、氏名、生年月日、電話番号を書き、1月15日(月)(必着)で、〒010-0951秋田市山王二丁目1-53 生涯学習室内の秋田寿大学係。問い合わせは秋田寿大学の柏木さん☎(862)1845

南消防署の救命講習会

心肺蘇生や応急手当の実習。無料。とき / 1月28日(日)午前9時~正午 ところ / 南地区コミセン

申し込み 1月25日(木)まで秋田南消防署☎(839)9551

季節だより

季節の話題を写真でつづります

20世紀から21世紀への瞬間に何かいい思い出を残せたらいいですね。セリオンの花火や千秋の鐘つきは、いかがでしょう。

もうすぐ大晦日。今年のことは今年のうちに...



2001年を告げる千秋の鐘

今世紀最後の「大晦日」。千秋公園にある「千秋の鐘」は一般のかたでもつくことができます。平和の音が空に、心に鳴り響きます。



12月31日(日)はオールナイト営業!

セリオン ~ 行く年・来る年 ~

FMでおなじみの
小川もこさんが大晦日にやってくるぞ

打ち上げ花火 2001年 0:00 ~
小川もこさんと迎える21世紀! カウントダウン(31日夜)

お正月は...

- ▶ 振る舞い酒 元日・7:00 ~
- ▶ 展望者先着100人に干支の土鈴をプレゼント 元日~3日・10:00 ~
- ▶ 餅つき大会 3日・11:00 ~と14:00 ~

問い合わせ ポート秋田 ☎(857)3381

広報クイズは、毎月第4金曜日号に掲載しています。気ままなひとことをそえて、どしどしご応募ください。

11月のクイズの当選者は15面に掲載しています。

広報クイズ 101



1 市民のみなさんから大きな関心が寄せられている秋田駅の東西を地下で結ぶ自動車道の名称は?

2 地域で除排雪をするときに、市から運転手付き、無料で借りられる機械(2種類)は?

答えは12月8日、22日号の「広報あきた」の記事中に!

応募方法

はがきに答えと住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて、1月12日(金)(必着)まで、〒010-8560秋田市役所広報課へ。☎(866)2034